

 <p>長久手市長 吉田 一平</p>	<p>愛知県</p> <h1>長久手市</h1> <p>NAGAKUTE CITY</p> <p>長久手市はあいさつ運動に積極んでいます まさづくり、まずは笑顔でこんにちは</p>  <p>市章</p>	<p>【データ】</p> <p>※平成 28 年 4 月 1 日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口：55,680人 ・世帯数：22,441世帯 ・面積：21.55 km² ・市の花：サツキ ・市の木：カエデ
--	--	---

◇長久手市の紹介

長久手市は、平成 24 年 1 月 4 日に単独市制施行し愛知県で 38 番目の市として誕生しました。

名古屋市東部に隣接し、西部は、土地区画整理事業により新しい都市のまちなみが広がり、東部には、昔ながらの田園風景が残る、都市と田園という両面を合わせ持つのが特徴のまちです。

市民の平均年齢が 37.7 歳（国勢調査平成 22 年）と、若い力があふれ、人口増加率も 11.9%（国勢調査平成 17 年～22 年）と伸びており「若いまち、伸び続けるまち」です。



◇長久手市のフラッグ（基本理念）

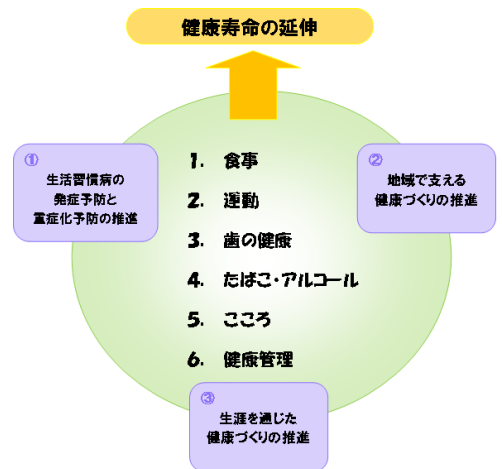
長久手市は、かつて住民が地域で担っていた役割や居場所を取り戻し、互いに助け合うことで生きがいを持って充実した日々を過ごす「幸福度の高いまち＝日本一の福祉のまち」を目指しています。そのために、住民一人ひとりが知恵と力を出し合い時間をかけて「絆」を育む住民プロジェクト「絆」を展開しています。

- フラッグ1 つながり 一人ひとりに役割と居場所があるまち
- フラッグ2 あんしん 助けがなかったら生きていけない人は全力で守る
- フラッグ3 みどり ふるさと（生命のある空間）の風景を子どもたちに

◇健康都市の取り組み

誰もがいつまでも心身ともに元気に暮らせるよう平成 25 年度に「健康づくり計画（第 2 次）」を策定しました。

基本目標である「健康寿命の延伸」に向けて、6つの領域別（1 食事、2 運動、3 歯の健康、4 たばこ・アルコール、5 ところ、6 健康管理）に課題を整理しながら、基本方針である「生活習慣病の発病予防と重症化予防の推進」、「地域で支える健康づくりの推進」及び「生涯を通じた健康づくりの推進」の 3 つを総合的に取り組み、健康づくりを推進していきます。



◇健康づくりに関わる市民団体の活動

『ながくてすこやかメイト』

市民の健康づくりボランティアとして、健康づくりについての広報・周知をする活動を行っています。現在24名の会員で、月1回の定例会をはじめ小学校での喫煙防止教室の実施、健康展やスポーツ大会での健康ブース運営、ポールウォーキング等、健康講座の開催、ウォーキングマップの作成などに取り組んでいます。会員の親睦も兼ねた視察研修も行っています。



『食生活改善推進員』

ボランティア団体として食生活に関する知識の普及・啓発を実施しています。保健センター事業として離乳食教室、食の健康講座のサポート、健康展での食改コーナー等の事業など食生活を通じて、皆さんの健康づくりをサポートしています。



『スポーツ推進委員』

地域スポーツ推進のため、事業の実施に係る連絡調整や、住民に対する、スポーツの実技の指導、その他スポーツに関する指導、助言を行っています。月1回の定例スポーツ推進委員会をはじめ、歩けあるけ運動、学校開放事業、校区運動会、自然歩道を歩こう、ながくてギネスに挑戦、新春ふれあいマラソン大会など様々な取り組みをし、市スポーツ行政の中心的役割を担っています。

